

# ご近所の交流を応援しています!

自治会・町内会の会長さん、  
会計係さん、行事係さん必見です!

★イベント終了後  
でも申請  
できますよ!

## 地域ふれあい事業助成

対象：自治会・町内会、その他の福祉団体

対象事業：

|        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| 世代交流   | 子どもから高齢者まで、多世代交流につながるような交流の場づくり |
| いきがい推進 | 高齢者や障がい者の健康相談や体操、趣味の講座等の実施      |
| ふれあい給食 | 一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に対して、会食会等の実施   |

※上記各事業ごとに1団体、年3回まで申請可能  
※アルコール代金、温泉旅行等は対象外です。

助成金額：

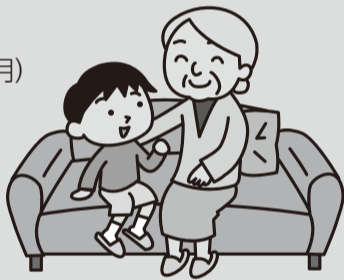
| 参集範囲    | 助成上限額   |
|---------|---------|
| 自治会・町内会 | 10,000円 |
| 小学校区    | 20,000円 |
| 中学校区    | 30,000円 |
| 複数中学校区  | 40,000円 |

申請しめきり：

終了後で構いません!(終了後概ね1ヶ月)

申請に必要なもの：

- ・申請書兼報告書
- ・経費の領収書、レシート(コピー可)
- ・事業の開催案内(チラシ等)



※特定の人を対象にするのではなく、広く住民に参加を呼びかける事業を対象とします。

※西区社会福祉協議会からの助成を受ける予定である旨をチラシ等で周知をお願いします。

[申請書の様式がほしい!][助成の要項が見たい][例えばこんな行事は対象になるの?]など、お気軽にご連絡・お問い合わせください! → 電話:211-1630

## Q どうして社会福祉協議会は、近所の交流を進めるの? それって福祉につながるの?

A. ご近所に住んでいるみなさんが、子どもからお年寄りまで世代を超えて顔のわかる関係になることで、様々なたすけあいにつながります。

- ・地震や大雨等の災害時、最初に助けあうことができるのはご近所さん(防災・減災)
- ・一人暮らしの高齢者の方などの孤独感解消や見守り
- ・ご近所に仲間がいることによる楽しみや生きがい
- ・人と人とが顔を合わせてのコミュニケーション
- ・地域の課題を話しあう場、情報交換
- ・日常の防犯や、子どもの安全

ご近所の交流は、福祉(ふだんのくらしのしあわせ)にそのままつながります!



## 地域歳末たすけあい事業助成

★今年から  
申請しやす  
くなりました!

対象：自治会・町内会、コミュニティ協議会など

単独の自治会・町内会でもOK!  
(昨年度までは、複数自治会共催が必要でした)

対象事業：地域住民の交流につながるもの。

(どなたでも参加できるようなイベント等)

例) もちつき大会、クリスマス会など  
※食材費は概ね1人あたり500円以内です。  
※アルコール代金は対象外です。

事業実施期間：11月中旬～1月31日

(昨年度までは、12月のみでした)

助成金額：世帯数により異なります。

| 世帯数     | 助成上限額    |
|---------|----------|
| 100未満   | 30,000円  |
| 100～199 | 60,000円  |
| 200～299 | 90,000円  |
| 300～399 | 120,000円 |
| 400～499 | 150,000円 |
| 500～599 | 180,000円 |
| 600以上   | 200,000円 |

申請しめきり：

10月31日までに事前申請が必要です!

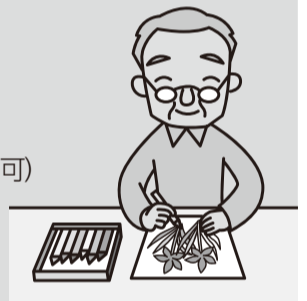
申請に必要なもの：

- ・申請書
- ・事業のチラシ、プログラム等(後日でも可)

事業終了後に必要なもの：

- ・報告書
- ・経費の領収書、レシート(コピー可)

※「西区社会福祉協議会の歳末たすけあい事業であること」を案内や会場に明記すること、ボランティア行事用保険等の「損害保険」に必ず加入すること等の条件があります。この助成事業は、皆様からいただく歳末たすけあい募金の配分をもとにしています。



## おもいやりのひとかき運動

新潟市社協・西区社協では、バス停などに雪かき用スコップを設置し、市民の皆様へ「ひとかきの協力」を呼びかけています。

この運動は、後にその場所を通る方が安全に歩行できるように、横断歩道やバス停付近にスコップを設置し、バスの待ち時間などに「ひとかき」をすることで「たすけあい」につなげようと、平成7年

度から新潟市の協力を得て実施しています。

街角で青いスコップ

をみかけましたらご協力をお願いします!西区では、12月中旬に86か所(予定)に設置されます。



## 地域をつなぐきっかけに、友愛訪問

定期的な見守りと孤独感の解消を目的として、原則70歳以上の1人暮らしの方を対象に、月1回、乳酸菌飲料を持参して安否確認を行う事業です。皆さまから寄せいただいた社協会費と共同募金の配分をもとに、地域での見守り活動として、自治会長、民生委員、ボランティアの方々に訪問していただいています。

12月末には「歳末たすけあい募金」の配分を受け、おせち料理もお届けしています。実施主体は、自治会・民生委員と、地域により様々です。まだ実施していない地区の方からも、随時ご相談を受け付けております! ぜひともお問い合わせください!!